



4月 発信

入学・進学・進級と心はずむ4月です。

3月はカゼの症状での入室、水痘、耳下腺炎等でした。

カゼの症状の中で、下痢・嘔吐がみられるお子さんが数人ありました。その中の一部は、ご家庭で「下痢・嘔吐を止めるか、子供が欲しがるのでほかに何かは何か含ませている」とおっしゃる方がみえました。

病児室で、そうしたお子さんをお預りした時。

- ・水分（経口補水液）を少量、何度も与えようとする（脱水症状にはならないようにする） ※一時的に、症状がおさまるまで控える。
- ・食事は、昼食時 おかず（塩味）か、お粥やおうどん、野菜のせりお粥の少量、薄味の吸物か味噌汁等、少量。
- ・薬は必ずの子せる。

胃や腸を休め、睡眠を十分と、身体が休息をとり、治癒するまでが大切だと考えます。



文医先生のお話



新学期を迎え、お子様お母様も緊張の日々と思われ

ます。少し経ちますと、緊張がほぐれ、疲労が出て

まわり回ると、風邪などの症状や、春に流行する溶連菌感染症、水痘、おたふくかぜなど、かかりやすくなります。

栄養と休養に気をつけて下さい。睡眠は大切です。

(お知らせ)

とこなめ「子育てガイド」が発行されキッズの病児室にもあります。興味のある方はどうぞ。

連絡先：常滑市保健センター

